

ご好評につき再放送！

医療施設の設計：

# ひとの居場所をつくる

オンライン開催

定員 **300**名  
各回

視聴無料

医療施設の設計は、「衛生面の配慮」から「スタッフの導線設計」「集患のための工夫」など気を付けるべきポイントがたくさん。今回は、患者様が長く過ごされるホスピスなどを中心に「自宅のような」「日常を感じる」空間づくりについて、子どもや高齢者・障害者のための建築で注目を集めている建築家の山崎健太郎氏にお話しいただきます。

こんな方はぜひご参加ください

- 医療施設・高齢者施設の設計に携わっている方
- 患者様に寄り添った施設設計について学びたい方
- 施設利用者への共感力を学び、もっと設計に活かしたいと思っている方

7 / 21(火) 22(水)  
12:00 ▶ 13:00

■ 講師

株式会社  
山崎健太郎  
デザインワークショップ

代表取締役

山崎 健太郎 氏



沖縄の地域住民と琉球石灰岩を積んで建設した「糸満漁民食堂」をはじめ、斜面を活かした階段状の「はくすい保育園」、日常を感じるコモン型の「新富士のホスピス」等でJIA優秀建築賞、日本建築学会作品選集新人賞、iF DESIGN AWARD Goldの他、国内外のアワードで受賞多数。現在、工学院大学建築学部建築デザイン学科教授。日本建築学会 作品選奨 審査委員や、日本建築家協会 JIA環境建築賞 審査委員を務める。

お申し込みはこちら

7/17(金) 17:00まで



●ご注意：本セミナーは録画配信です。ご質問はセミナー終了後に配信するアンケートにご記入をお願いいたします。

●お問い合わせ先：DAIKEN 株式会社 プロモーション事務局  
daiken-promotion@daiken.co.jp